

一針一心真心こめて



株式会社 明石スクールユニフォームカンパニー

711-8611 岡山県倉敷市児島田の口1-3-44
<https://www.akashi-suc.jp> 086-477-7702

在籍する職種 営業 / 企画販売 / 商品開発

一人一人のお客様の「満足」を求めて、 「倉敷発日本製」のものづくり。

明石スクールユニフォームカンパニー(明石S.U.C.)は、学生服を中心に、学校体育衣料のほか、介護・看護服及び企業制服も手掛けるユニフォーム総合メーカーです。1865年に真田紐の製造等を創業起源とし、1932年に学生服の製造を開始しました。

1951年には、学生服の主要ブランド「富士ヨット学生服」を商標登録し、昭和から平成にかけては、日本を代表するデザイナー森英恵氏とのコラボレーションによる学校オリジナル制服を手掛けました。現在ではO.C.S.D.(オサレカンパニースクールデザイン)企画など、「生徒が主役」という目線で、魅力ある学生服作りに取り組んでいます。

明石S.U.C.では、小ロット・短納期の学生服市場特有の環境で培われてきたノウハウを元に、高品質で高付加価値の国産学生服を作り続け、学校オリジナル制服の分野では高いシェア率を誇ります。それを実現するのが、同社の強みである一貫生産体制。全国の営業マンから意見を吸い上げ、企画・開発から生産まで一貫して自社で行える環境が整っているため、全員が一つの価値を共有しながら、高いクオリティーの製品作りができるのです。

「制服は毎日着るものです。着用したときに軽く感じていたでけるような製法、着脱しやすい工夫など、小さなことでも一つ一つ改善を繰り返しながらものづくりをしています。明石S.U.C.の商品開発部では、普段から担当の垣根を超えて勉強会を開き、お互いの技術や知識を高め合うことで、幅広い技術を活かしたもののづくりに取り組んでいます。」



上記写真のブレザー(学校オリジナルブレザー)は、1着1着シルエットや着心地の良さにこだわったモノづくりをコンセプトに、先生や生徒さんのご要望に応えるだけでなく、より良いものを提案できるようパターンを細かいところまで改良するなど、縫製現場と意見交換しながら製品づくりをしています。